株主のみなさまへ

第64期 報告書

（平成28年12月1日から平成29年11月30日まで）

ASKA CORPORATION

アスカ株式会社

証券コード：7227

目 次

ごあいさつ …… 2

連結決算ハイライト …… 3

セグメント別概況 …… 5

連結財務諸表 …… 7

事業トピックス …… 11

会社概要 …… 13

株式の情報 …… 14

ASKA CORPORATION

社名の由来

日本の文化や工業が発祥した飛鳥時代を連想させ、アスカの「文化」をつくり、「人と技術」に優れた会社になりたいという思いがこめられています。また、国際化時代への意気を込めて、日本生まれ、日本育ちの企業らしく、日本語を語源としながらも発音しやすい「アスカ」としました。

株主のみなさまへ

株主の皆さまには、ますますご清栄のことと拝察申しあげます。

第64期の報告書をお届けするにあたり、平素のご支援に対し心から厚くお礼申しあげます。

当期につきましては、次頁の連結決算ハイライト以降に示しましたとおりの経営成績とすることができました。

当社グループが関わる自動車産業は、ハイブリッド車・電気自動車などのエコカーの普及や自動運転支援技術の加速、また、自動車が所有するモノから利用するモノに変わるといったライフスタイルの変化など、かつて経験したことのない急激な構造変化の波が押し寄せております。

当社グループといたしましては、「見直せ! 徹底的に!! 即実行 そして備えよ 挑戦」を全社スローガンに掲げ、「永続できる製造体質づくり」「利益重視の受注戦略」「思いやりのある会社づくり」に取り組み、今まで培ってきたことに対して、更に1歩2歩前進するべく「挑戦」をし、グループ会社各社のそれぞれの強みを活かした戦略を実行してまいります。

また、新技術、新商品、新事業分野の開発にこれまで以上に力を注いでまいります。

なお、業績の結果を踏まえ、期末の配当につきましては、1株につき12円とさせていただきましたので、中間配当6円と合わせ、年間18円の配当となりました。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成30年2月

代表取締役会長
片山敬勝

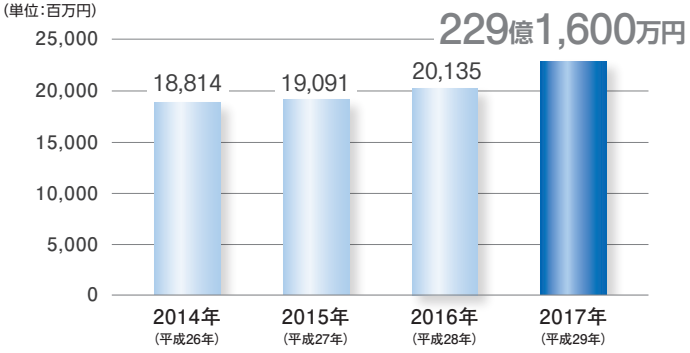
代表取締役社長
片山義規

連結決算ハイライト

連結売上高

前期比 **13.8%増** ↑

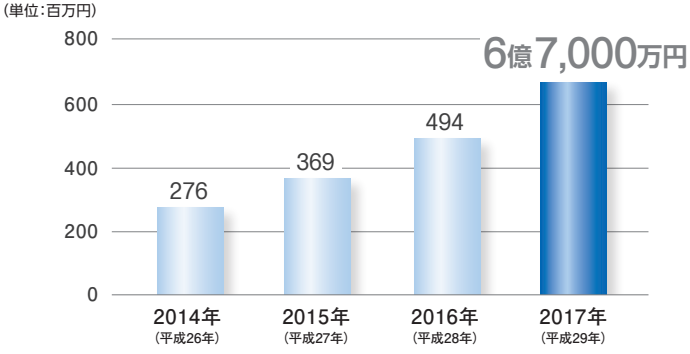
「自動車部品事業」の新型車立ち上がりに伴う金型売上の増加とインドネシア現地法人の工場がフル稼働したことにより、売上高は前期比13.8%増の229億1,600万円となりました。



連結営業利益

前期比 **35.6%増** ↑

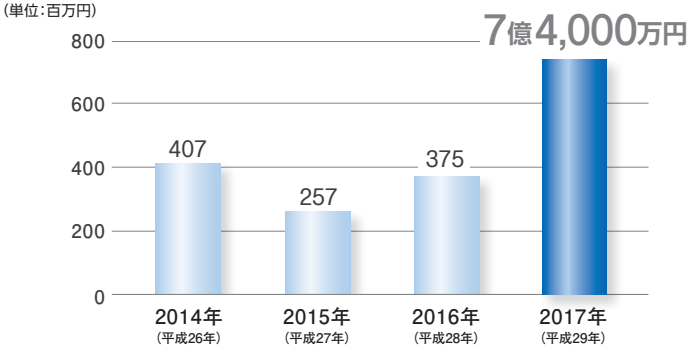
「自動車部品事業」においてインドネシア現地法人の稼働の増加と「ロボットシステム事業」において原価率が改善した結果、営業利益は前期比35.6%増の6億7,000万円となりました。



連結経常利益

前期比 **96.9%増** ↑

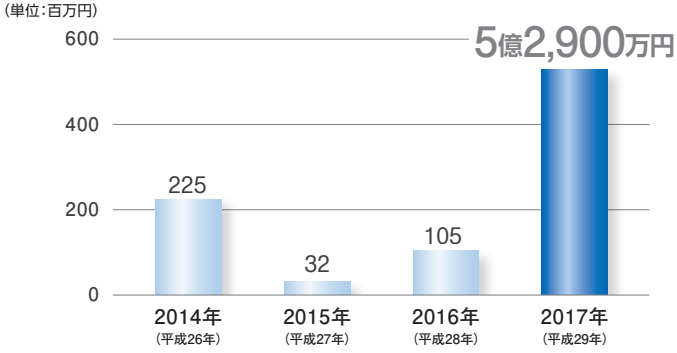
経常利益は前期比96.9%増の7億4,000万円となりました。



連結当期純利益

前期比 401.7%増

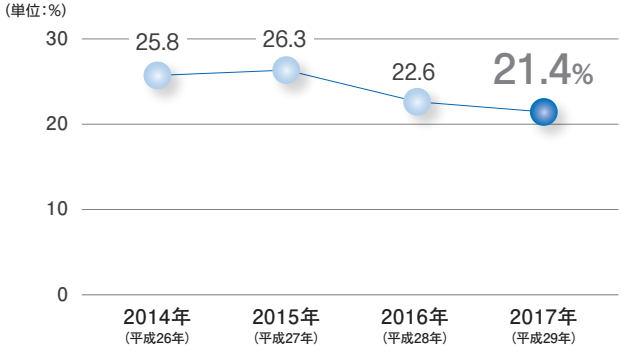
前期比401.7%増の5億2,900万円となりました。



自己資本比率

前期比 1.2ポイント減

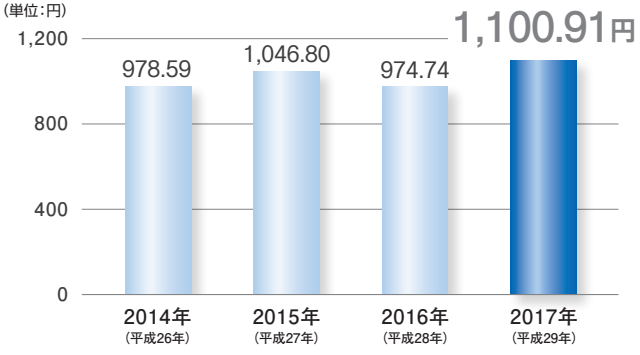
前期比1.2ポイント減の21.4%となりました。



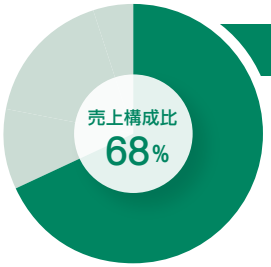
1株当たり純資産

前期比 12.9%増

前期比12.9%増の1,100.91円となりました。



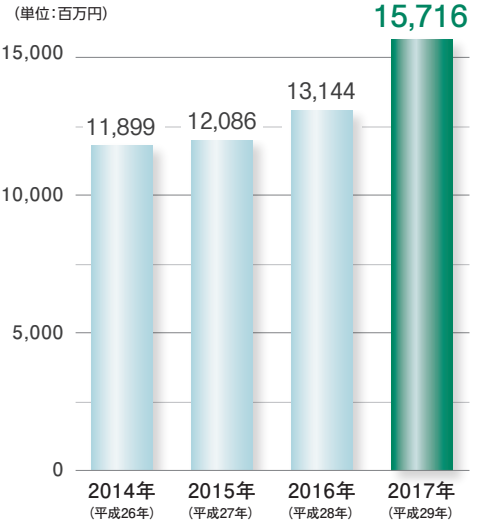
自動車部品事業



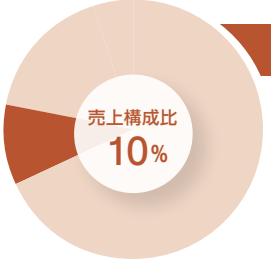
売上高 **157億1,600万円**
（前期比 25億7,200万円増）

営業利益 **1億7,100万円**
（前期比 1億2,700万円増）

金型売上が増加したことと、海外での新型車の生産が開始され、工場がフル稼働となり生産量が増加した結果、当事業の売上高は157億1,600万円（前期比19.6%増）、営業利益は1億7,100万円（前期比282.8%増）となりました。



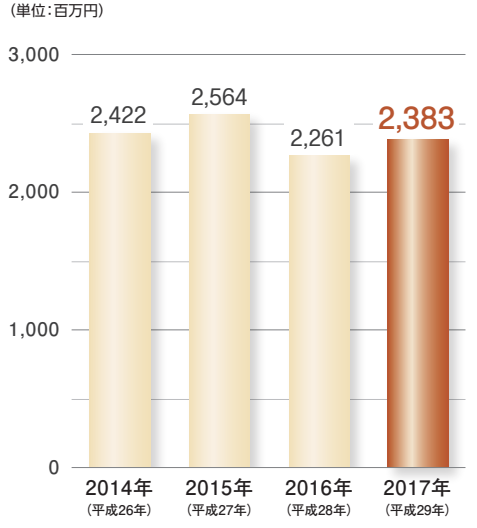
配電盤事業

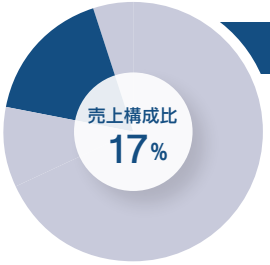


売上高 **23億8,300万円**
（前期比 1億2,200万円増）

営業利益 **8,900万円**
（前期比 5,800万円減）

主要得意先の受注が堅調に推移した結果、当事業の売上高は23億8,300万円（前期比5.4%増）、営業利益は高浜工場に設置した新塗装設備に係る減価償却費の増加により8,900万円（前期比39.4%減）となりました。



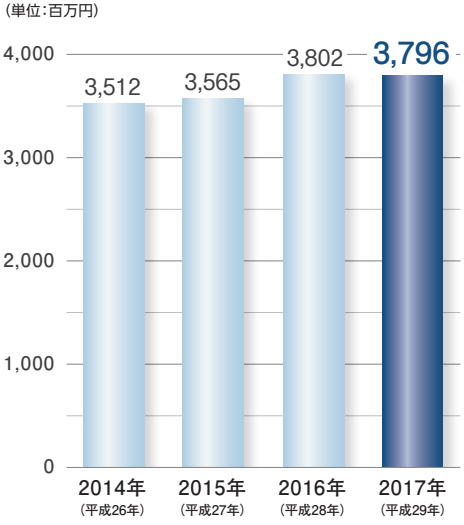


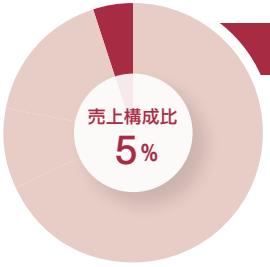
ロボットシステム事業

売上高
37億9,600万円
(前期比 600万円減)

営業利益
3億5,700万円
(前期比 1億2,200万円増)

自動車部品メーカーの海外工場向けの自動化システムが堅調に推移しましたが、国内工場向けが減少した結果、当事業の売上高は37億9,600万円(前期比0.2%減)、営業利益は原価率を改善した結果3億5,700万円(前期比52.0%増)となりました。



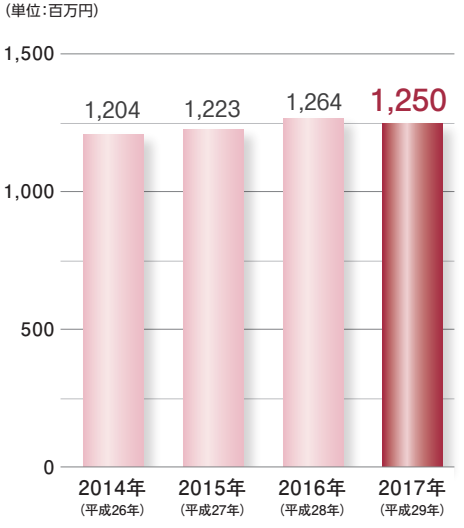


モータースポーツ、賃貸及び太陽光事業

売上高
12億5,000万円
(前期比 1,400万円減)

営業利益
4,900万円
(前期比 1,500万円減)

モータースポーツ事業においては、12月から2月までの3ヵ月間、コースの全面舗装により休業しましたが、新路面宣伝による集客の結果、当事業の売上高は12億600万円(前期比0.7%減)、営業利益は3,800万円(前期比29.2%減)となりました。また、賃貸及び太陽光事業では、新工場建築に伴い、貸倉庫を解体した結果、当事業の売上高は4,400万円(前期比10.2%減)、営業利益は1,100万円(前期比26.3%増)となりました。

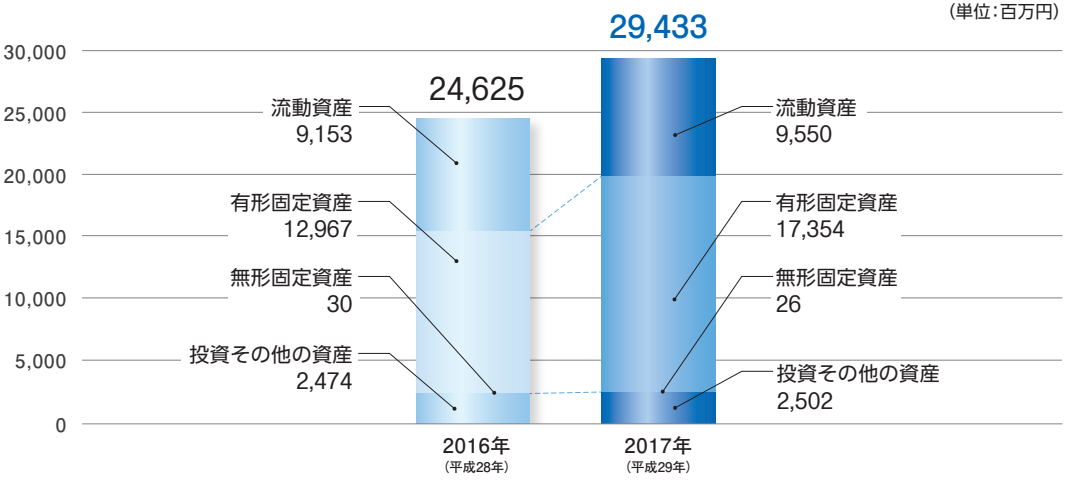


連結貸借対照表(要約)

(2017年(平成29年)11月30日現在)

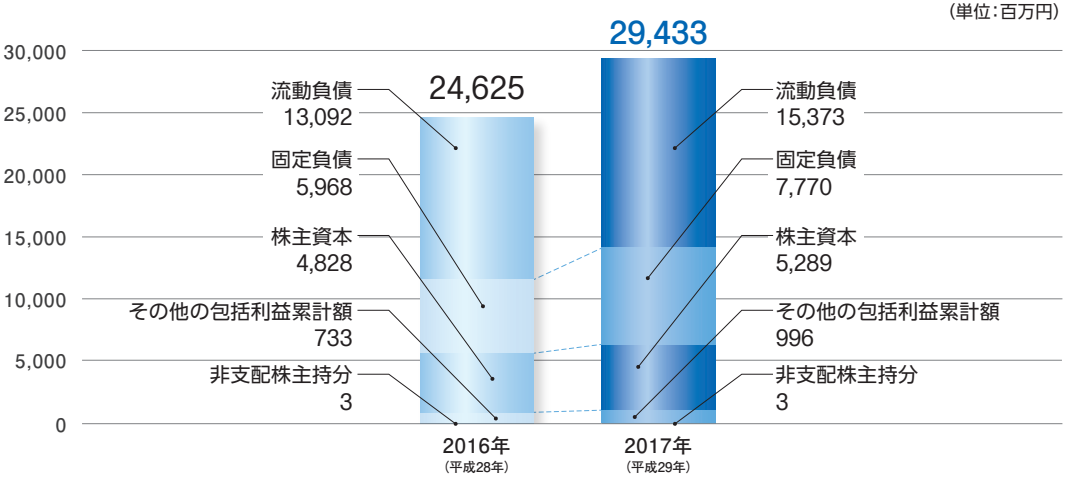
● 資産の部

(単位:百万円)



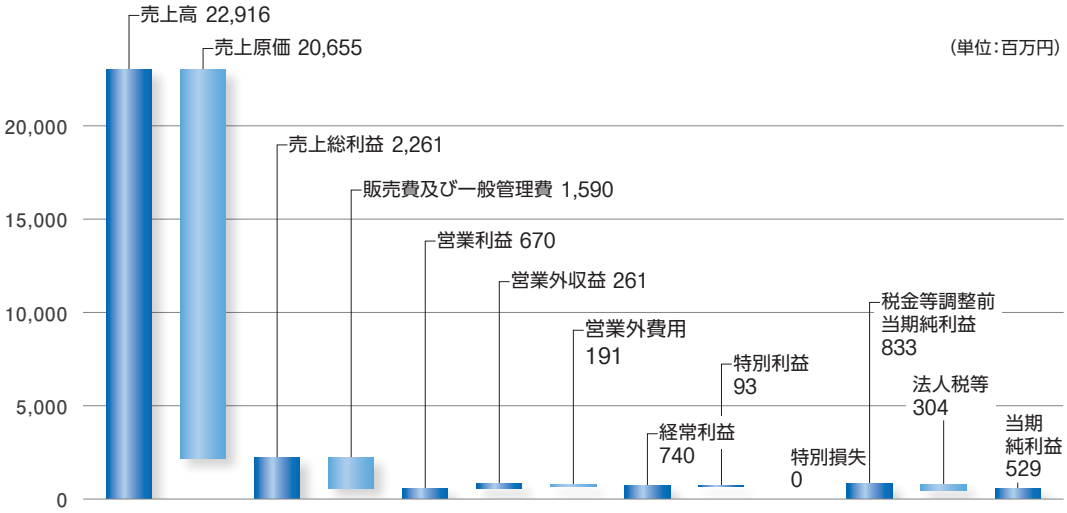
● 負債の部

(単位:百万円)



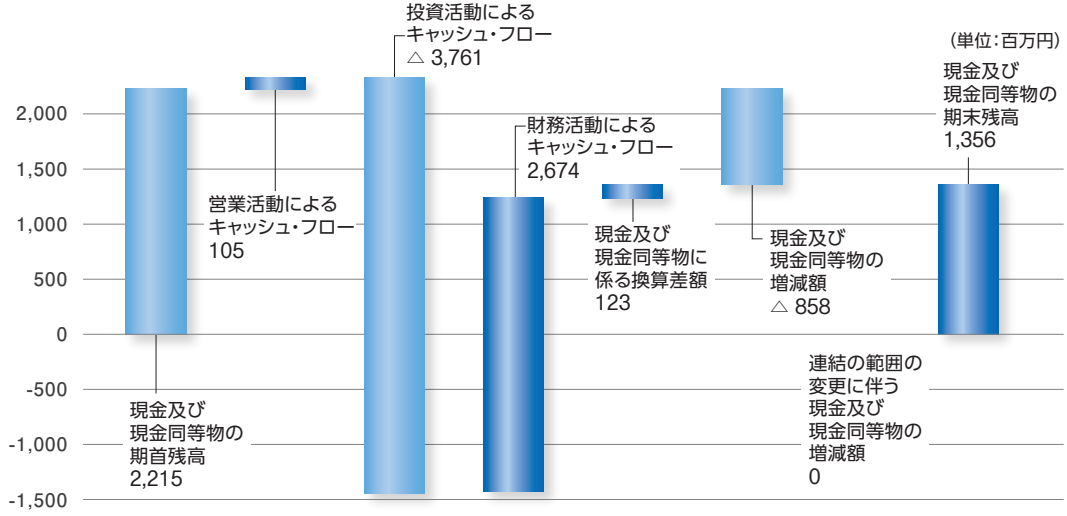
連結損益計算書(要約)

(2016年(平成28年)12月1日から2017年(平成29年)11月30日まで)



連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(2016年(平成28年)12月1日から2017年(平成29年)11月30日まで)



連結財務諸表

連結貸借対照表(要約)

(2017年(平成29年)11月30日現在)

(単位:千円)

科 目	前 期	当 期
資産の部		
流動資産	**9,153,840**	**9,550,066**
現金及び預金	2,215,605	**1,356,933**
受取手形及び売掛金	3,592,638	**3,898,852**
商品及び製品	106,085	**117,404**
仕掛品	2,090,398	**2,770,923**
原材料及び貯蔵品	278,892	**297,300**
繰延税金資産	94,247	**88,697**
その他	775,972	**1,019,955**
固定資産	**15,471,681**	**19,883,147**
有形固定資産	**12,967,109**	**17,354,402**
建物及び構築物	3,888,375	**6,927,148**
機械装置及び運搬具	2,240,957	**3,024,764**
土地	4,848,702	**4,881,753**
建設仮勘定	1,581,463	**2,020,204**
その他	407,609	**500,531**
無形固定資産	**30,292**	**26,469**
投資その他の資産	**2,474,279**	**2,502,275**
投資有価証券	1,757,090	**1,809,224**
長期貸付金	250,961	**38,530**
繰延税金資産	28,609	**12,330**
退職給付に係る資産	26,143	**61,841**
その他	411,474	**580,348**
資産合計	**24,625,521**	**29,433,213**

科 目	前 期	当 期
負債の部		
流動負債	**13,092,007**	**15,373,175**
支払手形及び買掛金	1,886,671	**2,369,119**
電子記録債務	1,688,528	**2,250,953**
短期借入金	3,620,000	**4,341,188**
1年内返済予定の長期借入金	1,827,254	**1,985,178**
リース債務	52,386	**966,083**
未払法人税等	170,102	**118,517**
賞与引当金	24,237	**22,444**
前受金	1,736,063	**1,090,096**
設備支払手形	997,027	**1,501,125**
その他	1,089,734	**728,466**
固定負債	**5,968,152**	**7,770,585**
長期借入金	3,879,655	**5,914,104**
リース債務	949,495	**636,762**
繰延税金負債	5,478	**44,315**
役員退職慰労引当金	321,165	**341,915**
損害補償損失引当金	35,000	**35,000**
退職給付に係る負債	722,268	**737,150**
その他	55,088	**61,336**
負債合計	**19,060,159**	**23,143,760**
純資産の部		
株主資本	**4,828,522**	**5,289,341**
資本金	903,842	**903,842**
資本剰余金	900,780	**900,780**
利益剰余金	3,027,468	**3,488,288**
自己株式	△ 3,569	**△ 3,569**
その他の包括利益累計額	**733,191**	**996,395**
その他有価証券評価差額金	701,501	**782,683**
為替換算調整勘定	46,777	**194,688**
退職給付に係る調整累計額	△ 15,087	**19,023**
非支配株主持分	**3,647**	**3,716**
純資産合計	**5,565,362**	**6,289,452**
負債純資産合計	**24,625,521**	**29,433,213**

連結損益計算書(要約)

(単位:千円)

(2016年(平成28年)12月1日から2017年(平成29年)11月30日まで)

科 目	前 期	当 期
売上高	**20,135,145**	**22,916,311**
売上原価	18,075,009	**20,655,198**
売上総利益	2,060,135	**2,261,112**
販売費及び一般管理費	1,565,509	**1,590,611**
営業利益	**494,626**	**670,501**
営業外収益	181,697	**261,116**
営業外費用	300,406	**191,390**
経常利益	**375,916**	**740,227**
特別利益	11,357	**93,917**
特別損失	23,619	**600**
税金等調整前当期純利益	363,653	**833,544**
法人税、住民税及び事業税	308,470	**303,849**
法人税等調整額	△ 49,279	**529**
当期純利益	104,462	**529,165**
非支配株主に帰属する当期純損失	△ 1,055	**△ 168**
親会社株主に帰属する当期純利益	**105,517**	**529,334**

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:千円)

(2016年(平成28年)12月1日から2017年(平成29年)11月30日まで)

科 目	前 期	当 期
営業活動による キャッシュ・フロー	1,690,823	**105,641**
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,272,740	**△3,761,516**
財務活動による キャッシュ・フロー	△116,862	**2,674,087**
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△137,590	**123,114**
現金及び現金同等物の 増減額	163,630	**△858,672**
現金及び現金同等物の 期首残高	2,051,975	**2,215,605**
現金及び現金同等物の 期末残高	**2,215,605**	**1,356,933**

高浜工場稼働開始

配電盤事業の新たな生産拠点となる高浜工場が、2017年8月に完成し、稼働を開始しました。

最新の塗装設備は、塗装時間を大幅に短縮することができるため、納期の短縮に威力を発揮します。また、これまでより大物への塗装が可能になるため、生産品目の幅が広がり、新工場の稼働率・生産性の向上が期待できます。

溶接に特化したロボット操作教育事業を開始

生産性を向上するためにロボットの導入を考えている企業に、導入しやすい環境づくりをお手伝いする事業を始めます。具体的には、ロボットを導入する現場で要求されるスキルやノウハウを包括的に学習する場を提供し、導入が進まない現状を打破するための「ロボットの教示等の作業に係る特別教育」をはじめ、即実践投入可能な技術者養成講習を行います。この事業は、経済産業省のロボット導入促進のためのシステムインテグレータ育成事業に採択されました。

3500トンプレス機稼働予定

本社工場に3500tトランスファープレス機の導入に向けて、新たなプレス工場の建設を行っています。国内最大級となる3500tトランスファープレス機は、自動車業界が追及する「軽量化」「安全性向上」のニーズに対応するためのスーパーハイテン材の加工を可能にして幅広い部品の製造を行うことができます。他社を凌ぐ能力で競争力アップを図っていきます。

2018年秋に本格稼働の予定です。

AS刈谷 愛知県1部リーグ昇格、全国クラブチームサッカー選手権「準優勝」

アスカのサッカークラブチーム「AS刈谷」は、昨年2部リーグに昇格後、さらなる力を加え、前期は愛知県2部リーグでの優勝、1部リーグへの昇格を果たしました。

また、地区予選を勝ち抜いて、全国クラブチームサッカー選手権に出場し、「準優勝」という栄光を勝ち取りました。

会社概要

社　名	アスカ株式会社
英文社名	ASKA CORPORATION
設　立	1953年(昭和28年)12月25日
資本金	903,842,275円
社員数 (2017年(平成29年)11月30日現在)	491名 非常勤3名、子会社への出向者23名は含まれておりません
取引銀行	三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、愛知銀行、みずほ銀行、三重銀行、商工組合中央金庫、岡崎信用金庫、大垣共立銀行、十六銀行、百十四銀行、三菱UFJ信託銀行、百五銀行、信金中央金庫

事業所

本社 本社工場	〒448-0002 愛知県刈谷市一里山町東吹戸11番地 TEL 0566-36-7771　FAX 0566-36-8090
幸田工場	〒444-0122 愛知県額田郡幸田町大字六栗字平松14番7 TEL 0564-62-6511　FAX 0564-62-6542
高浜工場	〒444-1301 愛知県高浜市新田町三丁目1番地3 TEL 0566-54-2435　FAX 0566-54-2436
豊田工場	〒473-0923 愛知県豊田市中根町大切50番地1 TEL 0565-51-2755　FAX 0565-52-1245

事業内容

自動車部品事業	ピラー、サイドルーフレール、フロアクロス、ルーフボウ、ラジエーターサポート、エンジンマウント等
配電盤事業	分電盤、制御盤、FAボックス、盤用キャビネット等
ロボットシステム事業	産業用ロボット「ユニロボ」、自動化システム、制御装置、情報通信機器等
モータースポーツ事業	岡山国際サーキットの経営
賃貸及び太陽光事業	倉庫・工場の賃貸業務、太陽光発電による電力の売却

役　員

(2018年(平成30年)2月27日から)

代表取締役会長	片山　敬勝
代表取締役社長	片山　義規
専務取締役	竹之内敏昭
常務取締役	片山　義浩
常務取締役	太田　雅文
常務取締役	神谷　政志
取締役	杉本　篤哉
取締役	清水　達司
取締役	杉浦　隆浩
取締役(常勤監査等委員)	内田　陽造
社外取締役(監査等委員)	丹治　正幸
社外取締役(監査等委員)	関　裕昭

株式の情報

株式の状況

（2017年（平成29年）11月30日現在）

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	5,715,420株
株主数	476名

大株主の状況

（2017年（平成29年）11月30日現在）

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
株式会社CIS	1,052,600	18.41
ニチアス株式会社	928,440	16.24
片山敬勝	283,740	4.96
株式会社三井住友銀行	281,600	4.92
アスカ社員持株会	197,960	3.46
株式会社三菱東京UFJ銀行	150,000	2.62
株式会社愛知銀行	144,000	2.51
株式会社みずほ銀行	143,200	2.50
アスカ取引先持株会	137,000	2.39
片山義規	116,000	2.02

株主メモ

事業年度	12月1日～翌年11月30日
期末配当金受領株主確定日	11月30日
中間配当金受領株主確定日	5月31日
定時株主総会	毎年2月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711（通話料無料） （郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部）
上場証券取引所	名古屋証券取引所市場第二部
証券コード	7227

公告の方法

電子公告により行います

◎ 公告掲載URL

http://www.aska.co.jp/kessan/index.html

ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

ご注意

株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。なお、未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

ASKA CORPORATION
アスカ株式会社
E-mail：aska-infomation@aska.co.jp

ホームページのご案内

http://www.aska.co.jp

アスカ株式会社のホームページでも、IR情報（投資家様向け情報）をご覧いただくことができます。ぜひ、こちらもご利用ください。